

玉城町糖尿病性腎症重症化予防の取組について



玉城町役場 保健福祉課 地域共生室 健康づくり係 保健師 赤尾亜里紗



1. 玉城町の概要



玉城町

Tamaki Town

玉城町は、三重県南勢の伊勢志摩エリアに所在し、古来より伊勢参宮の宿場町、世界遺産熊野古道の街道起点をなす要衝として栄えたところです。
現在も、町の中央にある幽玄な田丸城跡、街道筋の道標、旧家が昔の姿をとどめており、安全で住みよい町となっています。

町の木	■ マキ
町の花	■ さくら
面積	■ 40.91 km ²



町章



玉夢 (たーむ)



玉城町健康づくりキャラクター (たまつきー)

人口状況 (令和4年度3月末時点)	
人口	15,089人
国保被保険者	3,101人
加入率	20.6%
高齢化率	27.9%
住民基本台帳より	

医療等の関係機関数	
医療機関数	8 (うち町立病院1)
歯科医療機関数	5
薬局数	9
医療と介護・福祉のガイドブックより (玉城町保健福祉課 地域共生室 R4.9月作成)	

2. 玉城町の健康課題

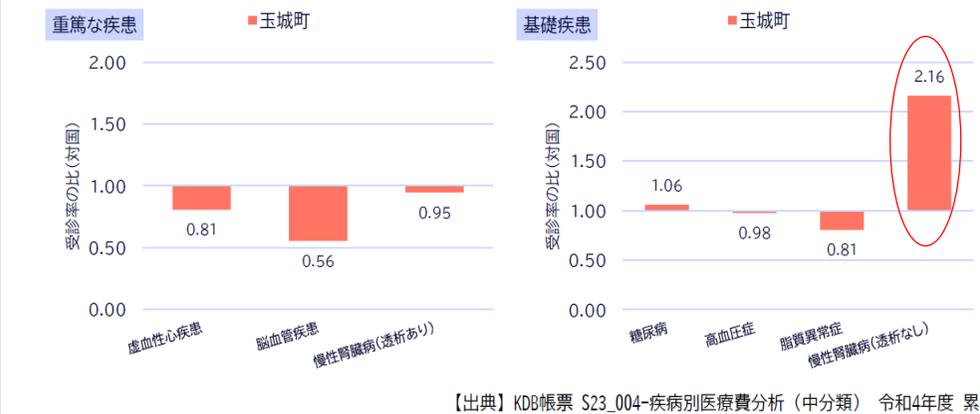
(1) 糖尿病・腎不全関連の医療費・健診結果

図表1：死因別の死亡者数・割合



全死亡者に占める死因別の死亡者数の割合を国や県と比較すると、「糖尿病」「腎不全」ともに割合が高い。

図表2：生活習慣病における重篤な疾患と基礎疾患の受診率



重篤な疾患の受診率をみると、いずれも国より低い。基礎疾患の受診率をみると、「慢性腎臓病(透析なし)」の割合が国を大きく上回っている。

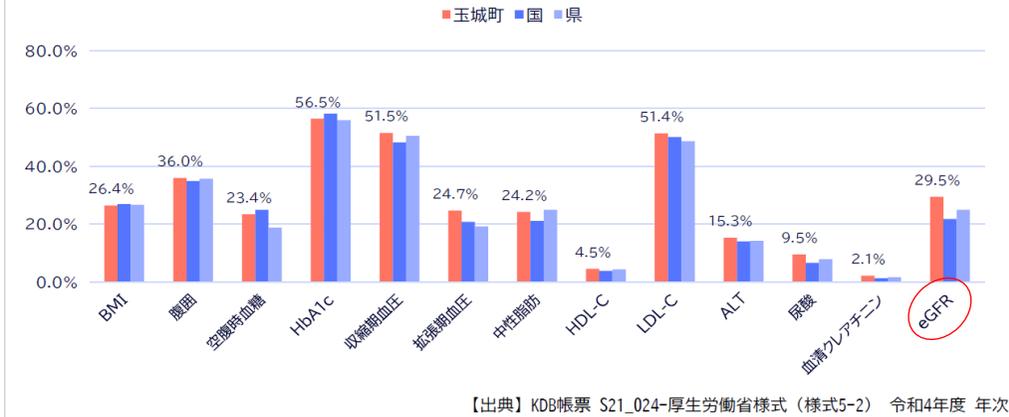
図表3：生活習慣病における重篤な疾患の受診率

慢性腎臓病(透析あり)	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和1年度と令和4年度の変化率(%)
玉城町	7.8	15.7	24.2	28.7	267.9
国	28.6	29.1	29.8	30.3	5.9
県	31.9	33.6	34.8	35.8	12.2
同規模	28.6	28.2	29.0	29.5	3.1

【出典】KDB帳票 S23_004-疾病別医療費分析(中分類) 令和1年度から令和4年度 累計

「慢性腎臓病(透析あり)」の受診率は、令和1年度と比較して、+267.9%で伸び率は国・県より大きい。

図表4：特定健診受診者における有所見者の割合



特定健康診査受診者におけるeGFRの有所見者の割合をみると、国や県と比較して高い。

玉城町では基礎疾患や慢性腎臓病を有病しているものの外来治療に至っていない方が多い傾向にあり、重篤な疾患の発生抑制が重点課題。

2. 玉城町の健康課題

(2) 健康習慣に関連する地域特性・背景

運動習慣

- ・農家が多く起床時間が早いため、朝からウォーキングをしている方が多い。
- ・町内35地区で週2回元気づくり体操を実施してる。
(約300名参加)
- ・町内にトレーニングセンターがある。(1日約50名が利用)

- ・男女ともに「歩行速度が遅い」「1日1時間以上運動なし」の割合が高い。(R4年度特定健診結果より)
- ・女性で「ほとんど運動をしていない」方は約6割。
(平成27年女性の健康意識アンケート)
- ・車移動が主で歩く機会が少ない。
- ・農作業、畑仕事を体を動かしていると認識し、他の運動を行っていない。
- ・同じ姿勢でいる時間が長く、腰や膝を痛めている。
- ・若い方の運動習慣は少ない印象。

食習慣・栄養

- ・農家が多く、野菜を食べる方が多い。
- ・食に関心のある方が多い。
- ・薄味を心掛けている方が多い印象。
- ・町内に栄養バランスの取れた食事を提供する飲食店が多い。

- ・果物を食べる頻度が高い。食後に果物が出る。
- ・菓子パンを食べる方が多い。健康に良くないと分かっているが、やめられない。
- ・男性では「ほとんど噛めない」方の割合が全年代において高い。

3. 組織体制

(1) 伊勢地区管内の体制

伊勢地区糖尿病性腎症重症化予防協議会（専門部会）

《委員》伊勢赤十字病院健診センター長・腎臓内科部長・看護係長、市立伊勢総合病院名誉顧問・薬剤部事情・理学療法士、畠中醫院院長

《事務局》伊勢市、度会町、南伊勢町、大紀町、玉城町

○内容：症例の検討

○開催頻度：1～2か月に一度

伊勢地区糖尿病性腎症重症化予防推進会議（プログラム打合せ）

《委員》伊勢地区医師会会長・副会長・理事、伊勢赤十字病院成人病健診センター長・腎臓内科部長・看護係長、市立伊勢総合病院名誉顧問・薬剤部事情・理学療法士、畠中醫院院長

《事務局》伊勢市、度会町、南伊勢町、大紀町、玉城町

○内容：プログラムの改正、協議会での協議後の報告等

○開催頻度：6か月に一度

(2) 庁舎内の体制

主管部門：保健福祉課 地域共生室 健康づくり係

関係部門：保健福祉課 地域共生室 長寿福祉係

保健福祉課 国保担当

事業従事者

保健師・管理栄養士

4. 取組内容

(1) 伊勢地区糖尿病性腎症重症化予防プログラム

糖尿病性腎症重症化予防対策対象者へ医療機関受診勧奨を実施

①対象者の選定方法（伊勢地区糖尿病性腎症重症化予防プログラムより抜粋）

未受療者

- 前年度特定健康診査において、空腹時血糖値：126mg/dl以上またはHbA1c：6.5%以上で、2型糖尿病（糖尿病性腎症を含む）またはその疑いがあり、レセプトデータにおいて、健診受診日から6か月以上未受療の状態が確認された者。

治療中断者

- 過去3年程度の間、2型糖尿病と診断され、内服等の治療を受けていた者で、前年度特定健康診査において、空腹時血糖値：126mg/dl（随時血糖200mg/dl）以上またはHbA1c：6.5%以上で、2型糖尿病（糖尿病性腎症を含む）またはその疑いがあり、レセプトデータにおいて、最終受診日から6か月以上未受療の状態が確認され、治療が中断している者。

健診未受診者

- 前年度特定健康診査が未受診の者であり、前々年度特定健康診査において、空腹時血糖値：126mg/dl（随時血糖200mg/dl）以上またはHbA1c：6.5%以上で、2型糖尿病（糖尿病性腎症を含む）またはその疑いがあり、レセプトデータにおいて、前年度1年間未受療の状態が確認された者。

令和5年度より「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」のハイリスクアプローチで糖尿病性腎症重症化予防事業を実施。対象者の選定は伊勢地区糖尿病性腎症重症化予防プログラムを基準とした。

4. 取組内容

(1) 伊勢地区糖尿病性腎症重症化予防プログラム

②実施方法 (伊勢地区糖尿病性腎症重症化予防プログラムより抜粋)

受診勧奨

【対象者】糖尿病、糖尿病性腎症または、その疑いがある者

【方法】文書送付、電話、個別面談、個別訪問

保健指導

【対象者】糖尿病性腎症または、その疑いがある者

【方法】電話による指導、個別面談、訪問指導、集団指導等

令和5年度月別取組内容

8月

・ヘルスサポートシステムにより対象者を抽出

9月

・受診勧奨通知発送

10月

・電話による受診確認、保健指導
・訪問による受診勧奨、保健指導 (電話が通じなかった方)

11月~

・電話、レセプトによる受診確認

【同封資料】
・受診勧奨案内通知
・返信用文書
・健診結果
・糖尿病性腎症関連リーフレット (東京法規出版)

医療機関受診調査票

調査票の記入にご協力をお願いします。
令和5年9月29日(金)までに返信用封筒にてご回答ください。
※期日までにご返信が確認できない場合は、ご連絡をさせていただきますので、ご了承下さい。

＜氏名＞	〔 〕
＜電話番号＞	〔 ー ー 〕
＜連絡希望時間帯＞	〔 〕 (例：平日午後1時～、土日OKなど)

① 血糖値の関連で医療機関を受診していますか。(どれか1つ)

受診していない (→②へ) この通知前に受診済 (→③へ)

この通知後に受診予定 (→④へ)

② (医療機関未受診の方へ) 受診していない理由をお聞かせください。(複数可)

忙しくて時間が無いから 自覚症状がないから 面倒だから

医師より受診不要と言われているから その他 ()

③ (医療機関を受診された方へ)
受診した結果、医師よりどのような説明がありましたか。(複数可)

受診医療機関名〔 〕

糖尿病治療薬の服薬を開始する 服薬はせず、経過観察になった

その他 ()

④ (今後医療機関を受診予定の方へ) 受診予定の医療機関、受診予定日をお聞かせください。

医療機関名〔 〕

受診予定日〔 〕

※受診日が決まっていない場合は、9月中、2週間以内などで結構です。

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

問い合わせ
玉城町役場 保健福祉課 地域共生室 担当：赤尾・梅前
三重県度会郡玉城町勝田4876-1 (玉城町保健福祉会館内)
電話：0596-58-7373/FAX：0596-58-8688

4. 取組内容

(1) 伊勢地区糖尿病性腎症重症化予防プログラム

③医療機関受診勧奨（実績）

国保対象者

対象者16名（未受療者14名、中断者1名、未受診者1名）

- 通知前に既に医療機関を受診し、糖尿病治療薬を内服していた方…4名
- 医療機関を受診し、糖尿病治療薬は服薬せず、かかりつけ医の判断により経過観察となった方…9名
- 医療機関の受診につながらなかった方…3名

後期高齢対象者

対象者9名（未受療者4名、中断者4名、未受診者1名）

- 通知前に既に医療機関を受診し、糖尿病治療薬を内服していた方…3名
- 通知後に医療機関を受診し、糖尿病治療薬の服薬が開始になった方…2名
- 医療機関を受診し、糖尿病治療薬は服薬せず、かかりつけ医の判断により経過観察となった方…3名
- 今年度の健診結果を見て受診を判断したいという方…1名

(2) 保健指導

伊勢地区糖尿病性腎症重症化予防プログラム

国保対象者…3名 後期高齢対象者…3名

伊勢地区糖尿病性腎症重症化予防推進会議 対象者1名

担当医、理学療法士、管理栄養士と情報連携を図り支援を実施。

後期高齢者1名

かかりつけ医より腎機能低下の指摘あり、本人より保健指導の希望あり。管理栄養士とともに介入中。

【国保対象者健診結果】

対象区分	年度末年齢	令和4年度健診結果			
		空腹時血糖	HbA1c	尿蛋白	eGFR
未受療者	68	112	6.6	—	65.9
	62	129	6	—	99
	64	129	6	—	89
	64	109	6.5	—	59.5
	71	106	6.5	—	49.1
	65	126	6.2	+	63
	73	157	6.7	—	49.5
	73	143	7.3	—	57.6
	64	140	6.1	±	85.7
	70	161	5.6	—	68.7
	67	130	5.9	—	70.5
	73	406	15.6	—	90.7
	67	123	6.6	±	77.8
	47	135	7.9	±	68.8
中断者	73	167	7.8	+	75.4
未受診者	65	161	7.8	—	77.2

5. その他（糖尿病予防に対する取組）

《糖尿病予防講座》 毎年3月に実施

令和5年度

糖尿病予防講座 無料

みなさん、毎年健診を受けていますか？ご自身の血糖値はご存じですか？
糖尿病は、血糖値(血液に含まれるブドウ糖)が慢性的に高くなる生活習慣病です。
糖尿病について知りたい方、関心がある方は、
この機会にぜひ糖尿病について理解を深めましょう。



「ダイアベティスって何〜んだ」
《講師》伊勢赤十字病院 糖尿病・代謝内科
健診センター長 村田 和也 医師

お問い合わせ・お申込み先
玉城町役場 保健福祉課 地域共生室
【担当】保健師 赤尾・梅前
TEL 58-7373
(月・水・金 8:30～17:15 火・木 8:30～19:00)
URL <https://logoform.jp/form/FAU7/463770>

QRコードから



令和6年
3/14(木)
14:00▶15:30
玉城町保健福祉会館
ふれあいホール
定員：50名（先着）
※3月11日(月)までに
お申し込みください。

【一般公開講座】
2月号区長回覧にて周知

【対象者】

R5年度特定健診結果
HbA1c5.6以上または
空腹時血糖100以上の方

＜特定健診の結果から該当する方にご案内しています＞

糖尿病予防講座のご案内

令和5年度の特定健診の結果はいかがでしたか？
今年度の健診結果において糖尿病予備軍に該当する方やご家族を対象に糖尿病予防教室を開催します。糖尿病予備軍とは糖尿病の一手手前の状態で、血糖値が少し高い状態のことを言います。この状態を放置しておく、糖尿病を発症し、進行すると合併症を引き起こし、日常生活に重大な影響を及ぼします。
この機会に予防方法を知り、生活習慣を見直してみませんか？お気軽にご参加ください。

1回目

日時：令和6年3月5日（火）

午後1時～4時

内容：1部（午後1時～1時50分）

申込締切

2月28日（水）

「簡単でおいしい糖尿病食のコツ」

《講師》三重県栄養士会 管理栄養士 茂谷 順子 氏

2部（午後2時～2時50分）

「健やかな健口はお口ケアから」

《講師》伊勢地区歯科衛生士会 歯科衛生士 伊藤 世里子氏

3部（午後3時～3時50分）

「糖尿病は歩くだけで9割治る」

《講師》看護師 加藤 麻弥 氏

場 所：玉城町保健福祉会館 ふれあいホール

費 用：無料 定 員：30名

2回目

（一般公開講座）

日時：令和6年3月14日（木）

午後2時～3時30分

内容：講演「ダイアベティスって何〜んだ？」

《講師》伊勢赤十字病院 糖尿病・代謝内科

健診センター長 村田 和也 医師

場 所：玉城町保健福祉会館 ふれあいホール

費 用：無料 定 員：50名（先着）

申込締切

3月11日（月）

～お問い合わせ・お申込み先～

電話 0596-58-7373

QRコード <https://logoform.jp/form/FAU7/463726>

【担当】玉城町役場 保健福祉課 地域共生室 赤尾・梅前



QRコード

6. 事業の課題・今後の取組

- ・マンパワー不足により、対象者へ十分な保健指導を実施できていない。
⇒在宅保健師の協力を得て、対面での保健指導実施者、電話での受診勧奨の頻度を増やす。
- ・対象者より「医療機関への受診は、今年度の受診結果を確認してから判断したい」と言われ、受診が遅れてしまう。
⇒受診勧奨通知の発送時期を早める。
返信用文書での理由の確認やリーフレットの内容の工夫
- ・医療機関受診につながらない方への支援。保健指導力の向上。
⇒課内での情報共有
- ・地域の課題の共有
⇒伊勢地区の糖尿病性腎症重症化予防会議、地域の健康づくり推進組織に現状を訴え協働する。

ご清聴ありがとうございました



城之介 (じょうのすけ)



たままるくん



五夢 (タム) くん